

教育・研究とSDGs

～融合への取り組み～

@カリフォルニア大学デービス校

UC Davis (カリフォルニア大学デービス校:UCD) では“Global Education for All”を掲げ、キャンパス・地域及びグローバル社会において、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) を推進する様々な取り組みをおこなっており、その一環として大学全体でSDGsを教育・研究に融合させる活動を展開しています。こういった取り組みが評価され、UCDは2020年、大学の国際化に関し、米国公立・ランドグラント大学協会 (APLU) より最優秀賞の表彰を受けました。本ウェビナーでは、UCD全体における持続可能な開発のためのアジェンダを概観し、SDGsの取り組みを促進するための戦略を、教育・研究面での具体例を示しながら紹介します。

同時通訳あり

2021年 3月2日(火)

9:20 ~ 10:50

対象：本学教職員、将来アカデミアでのキャリアを検討している博士後期課程学生*、博士後期課程への進学を検討している博士前期課程学生

※当セミナーは、博士後期課程「キャリアマネジメントB (7028)」の単位認定の対象です。

事前登録推奨
2月25日まで



〈お問い合わせ〉
教育推進機構 教育連携部門
E-mail : dge@ad.naist.jp
電話番号 : 0743-72-6243/6242

講師紹介



Jolynn Shoemaker氏
Director,
Global Engagements,
Global Affairs, UC Davis

Jolynn Shoemaker氏は、UCDの国際関係・国際展開担当ディレクターとして、国連の持続可能な開発目標 (SDGs)、グローバル・センター・イニシアティブ、国際戦略を担当。弁護士として、約20年間に亘って、ワシントンDCにおいて外交政策、安全保障問題に従事。同氏の主な専門分野は国際平和・安全保障におけるジェンダー平等。カリフォルニア大学サクラメント校の客員教授として、米国の安全保障について教鞭をとってきた。カリフォルニア大学サンディエゴ校で学士号を取得後、ジョージタウン大学で修士 (安全保障研究)、法務博士 (JD) の学位を取得。